

国立大学法人信州大学 令和元年度完了報告書

1. 調査研究概要

長野市教育委員会所管の学校をフィールドとして、教員のカリキュラム・マネジメント能力の育成に向け、教育センター等での集合研修ならびに各校で展開されるOJT研修で活用できる研修用テキストを開発したり、子供たちや地域の実態に応じた教科横断的な学びの展開や校種間の接続と小中高を一貫した教育内容の系統性を意識した学びに対応する教育課程の編成のあり方を提案したりすることを目的とし、研究初年度は、3つの研究テーマに即した指定校の実態把握とカリキュラムの改善と教員の資質向上に向けた研究調査を行った。

研究テーマa「学校の教育目標等の設定及び実現に向けた研究」については、長野市立加茂小学校において、市教委の教育振興基本計画に基づいた学校経営グランドデザインと到達目標として示す「加茂小スタンダード」の見直しを行い、次年度に向けて教科間の関連性と学年間の系統性を重視した教育課程の編成を試みた。これまで教育課程の編成について、教員一人一人が意識しておらず、地域に根ざした教育といっても教科書中心の学びになりがちであったことに教師が気づくことができ、学校経営グランドデザインを全員で作りに上げるという意識になり、教科横断的かつ系統性を意識した教育課程の編成についてチャレンジすることができた。令和2年度は、作成したグランドデザインに基づいた教育課程を編成し、具体的な教育実践で検証する中で、グランドデザイン等の再検討を行うことで、学校教育目標の設定のあり方を探る。

研究テーマb「学習の基盤となる資質・能力の育成に向けた研究」については、長野市立西部中学校において、生徒たちのわかる喜び・学習意欲の向上を目指し教科学習と総合的な学習の展開との関連性を明確化する研修を実施し、教科横断的な教育課程の編成を試みた。具体的には、総合的な学習を教育課程編成のコアに位置づけ、3年間の系統を明示化する研究を行い、年間を通した各教科学習と総合的な学習の内容との関連を見いだす作業を行った。令和2年度は、総合的な学習と教科学習をどのように連動させることが、学習の基盤となる資質・能力の育成につながるか実践を通して検証する。

研究テーマc「現代的な諸課題に対応するための資質・能力の育成に向けた研究」については、長野市立長野中学校において併設する総合学科の長野高等学校と中高を一貫したPBLを中心とした探究的な学びのあり方を試みた。具体的には、総合的な学習において、地域の課題を生徒が自ら見だし、地域と連携しながら体験的に学習を系統的に展開する中学校3年間のカリキュラムを開発した。令和2年度は、各教科学習との関連や高等学校の「産業社会と人間」や「探求」との系統性を意識した小・中・高を一貫するカリキュラムの開発を行う。

(実践地域における年間実施スケジュール)

月	取組内容
8月	・第1回研究推進WG会議(20日)(研究推進について)
9月	・第1回カリキュラム・マネジメント検討会議(6日) …各校の現状と推進計画の確認 ・実施地域各校における研究推進会議…1学期の教育内容の反省と2学期の教育内容の確認等
10月	・第2回研究推進WG(30日)…実施地域各校への支援内容の確認 ※台風災害のため、各校の研究推進会議は不開催
11月	・第2回カリキュラム・マネジメント検討会議(7日) (進捗状況の確認と研修計画・教育内容の検討) ・長野市教育センター「カリキュラム・マネジメント研修会」(12日) (カリキュラム・マネジメントに関する基礎的内容の研修) ・第2回研究推進会議全体会(12日)(各校のグランドデザインの見直し結果確認) ・第3回研究推進WG会議(25日)…今後の各校への支援のあり方等 ・実施地域各校における研究推進会議…本年度の教育課程の見直し
12月	・長野市立長野中学校カリキュラム・マネジメント研修会(2日) …総合的な学習(翼プロジェクト)の成果と課題について ・第4回研究推進WG会議(2日) …次年度の教育課程編成に向けての課題確認 ・実施地域各校における研究推進会議 …本年度の教育課程の反省と次年度の教育課程の編成に向けて
1月	・第5回研究推進WG会議(8日)…加茂小学校の支援について ・第6回研究推進WG会議(29日)…西部中学校・長野中学校の支援について ・実施地域各校における研究推進会議…次年度に教育課程の編成 ・長野市立加茂小学校研修会(6日) …地域の教育資源を活用した教育課程編成のあり方について ・長野市立西部中学校研修会(20日) …総合的な学習をコアにした教科横断的な教育課程の編成とは ・長野市立長野中学校研修会(29日) …総合的な学習と教科学習との連携のあり方・中・高接続を意識した教育課程の編成について ・県外視察：世田谷区立桜ヶ丘中学校(20日)…地域に貢献する教育課程
2月	・県外視察：茨城大学教育学部附属小学校(10日)…複式学級の教育課程の編成 千代田区立麴町中学校(18日)…資質能力の育成に向けた学校運営 舟橋村立舟橋小学校(18日)…地域との連携による教育課程の編成 上越市立大手町小学校(20日)…教科横断的な教育課程の編成 ・第7回研究推進WG会議(7日)…研修教材(ビデオ)とテキストの作成について ・第3回カリキュラム・マネジメント検討会議(20日)…本年度の進捗状況の確認
3月	第6回研究推進WG会議(4日)…本年度の反省と次年度に向けて

2. 調査研究の内容

実践校【長野市立加茂小学校】

(1) 研究テーマ

- a 学校の教育目標等（目指す児童生徒像や教育課程編成の重点など）の設定及び実現に向けた研究
- b 学習の基盤となる資質・能力の育成に向けた研究
- c 現代的な諸課題に対応するための資質・能力の育成に向けた研究

(2) 調査研究の内容

市教委の教育振興基本計画に基づいた学校経営グランドデザインと到達目標として示す「加茂小スタンダード」の設定の検証と、目標に即した系統性を重視した教育課程の編成についての研究を行った。

(3) 調査研究の結果明らかとなった成果・課題と改善方策

グランドデザインを抜本的に改定する作業を教職員全員が協働で展開する事を目的に、教育課程編成部会等を立ち上げ研究を展開したことにより、カリキュラムとは何かをあらためて意識する機会を創出することができ、地域の教育資源の活用や教科間の関係性、学年間の系統性を学び直す研修になった。

教育課程編成部会を中心とした研究では、教員育成指標も踏まえつつ展開したことから、若手からベテランまで、自らの学校運営への関わり(役割)を意識するきっかけとなった。

地域社会との連携の充実をめざし「加茂コミュニティースクール」のあり方を検討し、地域に開かれた教育課程の編成と具体を明示するグランドデザインの改善に向けて教育実践を令和2年度は展開する。

学校教育目標を重点の柱を明確にし、到達目標が子供にもわかりやすい形で示し、教育内容を教科間・学年間でつなげていく実践を展開し、グランドデザインの改善にフィードバックする。

(4) 実践校における年間実施スケジュール

月	取組内容
8月	第1回研究推進会議(基礎的内容の研修・1学期の反省)
9月	第2回研究推進会議(基礎的内容の研修・2学期の教育内容の確認等)
10月	
11月	第3回研究推進会議(育成したい児童の姿と具体的な教育活動の見直し)
12月	第4回研究推進会議(グランドデザインの見直し)
1月	第5回研究推進会議(グランドデザインの再構成) 職員研修…「学校グランドデザインとカリキュラム・マネジメント」
2月	第6回研究推進会議(グランドデザインの提案)
3月	第7回研究推進会議(グランドデザインの決定)

実践校【長野市立西部中学校】

(1) 研究テーマ

- a 学校の教育目標等(目指す児童生徒像や教育課程編成の重点など)の設定及び実現に向けた研究
- b 学習の基盤となる資質・能力の育成に向けた研究
- c 現代的な諸課題に対応するための資質・能力の育成に向けた研究

(2) 調査研究の内容

わかる喜び・学習意欲の向上を目指し、各教科における見方・考え方を重視したカリキュラム編成と授業実践の展開についての研究を行った。

(3) 調査研究の結果明らかとなった成果・課題と改善方策

これまで総合的な学習は、単学年単位で企画され、学年間の系統性や教科学習等との関連性も意識されることなく展開されており、生徒にとって学習目的や到達目標が明確化されておらず、カリキュラム上も論理性が曖昧であった。そこで、総合的な学習を教育活動の中心に据えて、地域の教育資源の活用のあり方や、教科学習との関連性や学年の発達に即した系統性を検討することで、生徒たちのわかる喜び・学習意欲の向上を目指す教育課程の編成のあり方について、総合的な学習の改革プロジェクトを編制して改善策を探った。

これまで、教科学習との関係性を意識することがなかったことから、探究課題の設定の仕方・課題解決に向けた探究活動のあり方を教員が、カリキュラム・マネジメントの視点から探る研修を展開したことから、教科横断的な教育課程の編成とは何かを体験的に学ぶことができ、3年間の系統性と年間を通した各教科学習と総合的な学習の内容との関連を見いだすことができた。

令和2年度は、決めだした学習の基盤となる資質・能力の育成に向けて、総合的な学習と教科学習との関連性を意識した学習活動と生徒への支援のあり方について実践を通して探る。

(4) 実践校における年間実施スケジュール

月	取組内容
8月	第1回研究推進会議(基礎的内容の研修・1学期の反省)
9月	第2回研究推進会議(基礎的内容の研修・2学期の教育内容の確認等)
10月	
11月	第3回研究推進会議(総合的な学習の内容見直し)
12月	第4回研究推進会議(次年度の教科学習計画の立案)
1月	第5回研究推進会議(総合的な学習の改革プロジェクトによる改善の検討)
2月	第6回研究推進会議(総合的な学習を中心とした単元展開計画の検討)
3月	第7回研究推進会議(総合的な学習を中心とした単元展開計画の確認)

実践校【長野市立長野中学校】

(1) 研究テーマ

- a 学校の教育目標等(目指す児童生徒像や教育課程編成の重点など)の設定及び実現に向けた研究
- b 学習の基盤となる資質・能力の育成に向けた研究
- c 現代的な諸課題に対応するための資質・能力の育成に向けた研究

(2) 調査研究の内容

小・中・高校を一貫するカリキュラムの開発と、教科横断的な内容を能動的に展開するPBLの展開について研究を行った。

(3) 調査研究の結果明らかとなった成果・課題と改善方策

中学校開校3年目に当たり全学年が整ったことから、特色ある教育活動として取り組んでいる総合的な学習「翼プロジェクト」を中核とした探究的な学びの指導計画を概ね完成させることができた。併設する長野高等学校は総合学科のため、1学年の「産業社会と人間」2学年の「課題探究」とPBLを中心とした探究的な学びのあり方を試みていることから、中・高一貫した教育課程の編成が急務であるが、高等学校のカリキュラムは、まだ、中高の系統をベースにした育成すべき資質・能力等の到達目標や評価規準が確定していないことから、地域の課題を生徒が自ら見だし、地域と連携しながら体験的に学習を系統的に展開する中学校3年間の指導計画を発展させるカリキュラムを土台に、令和2年度は中・高を一貫するカリキュラムの開発を行う。

また、翼プロジェクトも、小学校での学びとの系統性や教科学習との連動性については検証が不十分であることから、系統性と教科横断的な学習展開のあり方を探り、小・中・高を一貫するカリキュラムの開発を行う。

(4) 実践校における年間実施スケジュール

月	取組内容
8月	第1回研究推進会議(前半の翼プロジェクトの反省・中高合同行事の反省)
9月	第2回研究推進会議(後半の翼プロジェクトの確認等)
10月	
11月	第3回研究推進会議(中高連携について)
12月	第4回研究推進会議(総合的な学習(翼プロジェクト)の成果と課題について)
1月	第5回研究推進会議(総合的な学習の改革プロジェクトによる改善の検討)
2月	第6回研究推進会議(中高の連携(翼プロジェクトと産業社会と人間)について、)
3月	第7回研究推進会議(小・中・高を一貫するカリキュラムのあり方について)

3. 実践地域全体としての調査研究の結果明らかとなった成果や課題と改善方策

(○：成果，●：課題)

- 教育センターの研修として、「カリキュラム・マネジメント」を学校悉皆研修としたことから、教育課程を編成する主体が教員一人一人であることを意識化することができ、実践校における教員の意識も、学校の課題に応じて具体的に何をすべきかという目的意識を持つことができ、「やらされている」研究から、自ら協働で新学習指導要領の理念を具現化するための教育課程の編成のあり方に取り組む姿が見られるようになった。
- それぞれの実践校の教員が、カリキュラム・マネジメントの意味を押さえられたことから、学校教育目標の設定とそれに関わるグランドデザインの設計、学習の基盤となる資質能力の育成に向けて総合的な学習を注進した教科横断的な指導計画の作成、改善や現代的な諸課題に対応するための資質・能力の育成に向けた総合的な学習の中学校における系統的な指導と生徒の学びのあり方と教師の支援のあり方を探ることができた。
- 各実践校では、令和2年度に向けての計画ができあがったレベルなので、実際の教育実践を通して検証しないと、児童生徒の実態と地域の願いに即した教育計画・地域に開かれた教育課程としての妥当性が明らかにならないので、令和2年度指導計画に基づいて、教育実践を展開し、結果を考察しさらに課題を改善する必要がある。
- カリキュラム・マネジメントに関わる教育センターで実施した集合研修において、具体的な教育実践を発表し検討する場で、「○○学校だから、そういった計画ができて実践できるけれど…」という感想がかなり見られたことから、カリキュラム・マネジメントは、教育が持つ特定性をどのようにして汎用化させ、個々の学校で充実した教育活動が展開できるか教員の資質・能力を充実させることだという意識変革を重ねていく必要がある。

4. 参考資料

①実践地域の取組の概要(別添)

長野市立加茂小学校…令和2年度グランドデザイン案

長野市立西部中学校…令和2年度総合的な学習指導計画案

長野市立長野中学校…令和2年度総合的な学習指導計画・産業社会と人間指導計画
・課題探究プログラム年間実施計画

②カリキュラム・マネジメント検討会議の資料(別添)